

(3) 鉄鋼

金失

金岡

糸斤

尾貝

令和2

国内屈指の冷間工具鋼問屋である竹内ハガネ商行(本社・東京都大田区、社長・竹内誠二氏)はきょう25日、創業90周年を迎える。竹内社長に話し方や目指す姿を聞いた。

(谷山 恵三)

初代の竹内熊太郎氏が個人経営で竹内ハガネ商行を創業したのは昭和5年の8月25日。創業者は腕の立つプレス金型工として定年退職したばかりの51歳。一からの起業だったところですね。

「無口で一徹な人ですが、先見の明があったようです。工具鋼を中心とする特殊鋼材の多くは欧州から輸入していた時代で、祖父は工具鋼や工具を扱いました。人力で鋼材を切断する時代でした

# 竹内ハガネ商行 創業90周年

## 竹内 誠二社長に聞く



が、ヤスリで磨材を作っておき、1個単位で売る商売も考案したと

「金型材専門流通の

### 「金型材のコンサルタント」目指す

### 豊富な在庫、即納体制が強み

どの拡販を目指して東名阪中心の販売店組織「E.O.会」を結成し、小売店の経営者同士の親睦も図るなど、ユニークな存在になっていったと思います。

「金型の加工技術や金型材料に関する研究や啓蒙活動でも足跡が残っています。」

「昭和36年に株式会社を改組し、大阪出張所を開設しました。昭和40年代は全大阪に営業所を開設するから頑張れよ」と言っていたのは大台、佐野、相模営業所開設や新潟竹内ハガネ設立、昭和60年

「竹内社長は昭和45年に業界入りして50年に入社しては先方も当方も良くなり、商いにおりません」

「当社は今後とも豊富な在庫をそろえ、即納体制を維持しますから、特約店の方々は加工深度を高めたり、図面営業や加工品販売の比率を高めたり、社内の付加価値を高める方向にもっと進んでいきたい。当社自身が

聞いています。社名には「商いに行く」という意味を含めたもので、特殊鋼の代理店となり、また有会社となり、熊太郎氏が「工具鋼問屋として新たな一歩を踏み出し、2代目の竹内三郎氏が社長に就任したのが昭和30年。特殊鋼の冷間プレス用工具鋼の代表ブランドだ。当社と資本関係は三郎氏は当時42歳で、20年余の経

「当社は昭和24年に日本特殊鋼(現大同特殊鋼)の代理店となり、20年にわたり200回以上は「型材研究会」を開催しました。型研も手掛けた開発課は昭和50年に分離独立し、竹内型材研究所となり、力をはちろんですが、他愛の精神が最も重要だと考えています。利他愛とは相手の立場

#### 竹内ハガネ商行 創業90年の歩み

- 1930年 東京都品川区鈴ヶ森で創業
- 49年 有限会社を設立
- 53年 鈴ヶ森・向島・芝の各営業所を一元化
- 61年 株式会社を改組
- 66年 大阪営業所を開設
- 68年 名古屋営業所を開設
- 71年 大阪営業所を移転
- 73年 本社を移転
- 75年 仙台営業所を開設
- 75年 開発課を分離し、竹内型材研究所を設立
- 76年 佐野営業所を開設
- 77年 相模営業所を開設
- 79年 新潟竹内ハガネを設立
- 85年 仙台営業所を移転し、東北加工センターを開設
- 91年 長野竹内ハガネを設立
- 95年 相模営業所を分離し、大同テクニクスを設立
- 95年 佐野営業所を移転し、北関東営業所に改称
- 99年 北関東営業所に東京営業所を統合し、関東営業所に改称
- 2007年 名古屋営業所に名古屋加工センターを開設
- 19年 本社を大森駅東口ビルに移転

「創業者の遺訓である営業体制、提案型の営業手法を柱に金型材のコンサルタントを目指しています。ただし、当社自身に加工設備や

TEL 047-354-7111 長谷川パイプ www.hase-p.co.jp

8月25日 2020年 (令和2年) 火曜日 第19631号 (日刊) 土・日・祝日は休刊

鉄鋼新聞 Japan Metal Daily

発行所 鉄鋼新聞社 本社 東京都千代田区神田神保町1-101

DANIELI JAPAN ダニエリエンジニアリングジャパン株式会社

デジタル技術の進展は鉄リサイクルの現場にも着実に影響を及ぼしている。特に期待されるのが、電炉メーカーが活用した画像診断による鉄スクラップの検出と選別だ。

③ 鉄スクラップ 自の検収基準に合わせて瞬時に判定するのは極めて難しい。AIを活用したスクラップ検収システムの実稼働は当初計画より遅れているが、実情は、システムの表現は業界標準に近づいている。

鉄鉱石の10〜12月積み中国向けスポット価格への対応を迫られる。中国の輸入意欲衰えず 6年半ぶり100ドル超え

AM/NSインディア 生産・業績いち早く回復 日本製鉄が40%出資するインドの一貫製鉄事業、アメリカ・ミッドランド・インディア(A/M/NSインディア)が新型コロナウイルスの影響から早く回復している。

AI活用で検収自動化 「業界標準」めぐり競争 精度向上 検収作業の自動化は検収員が制限された中で「ウェブカメラが検収作業を代行する」

原料炭 下期上昇の可能性も 中国向けスポット価格は10〜12月積みで上昇に転じている。ポット価格化を受け、鉄鋼向け需要は引き続き堅調な見込みがある。

鉄鉱石10〜12月積み価格 中国の輸入意欲衰えず 6年半ぶり100ドル超え 中国向けスポット価格は10〜12月積みで上昇に転じている。

AM/NSインディアの歩み 2019年12月 合併会社AM/NSインディアが発足 2020年3月 オリッサ州タクラン山鉄鉱石採掘権を落札

3Dプリンター向け銅合金粉末 山陽特殊製鋼が商品化 導電性で純銅の90% 山陽特殊製鋼(本社 姫路市)は24日、3Dプリンター向けの銅合金粉末を開発した。

明治鋼業株式会社 純銅は電子・電気機が中心。溶融に必要な高熱をレーザーで吸収し、粉末状に加工された部品が多用されている。

物件向けオフアール再開 異形棒100円上げ、日形据え置き 東京製鉄は24日から、異形棒の価格を100円引き上げた。

金属行人 来客に比べ大きく減少している。調乳が必要な常温のお茶を飲む人が少ない。また、外食先での不測の事態も発生している。

おかげさまで創業90周年 利他愛 この道ひとすじ90年 株式会社 竹内ハガネ商行